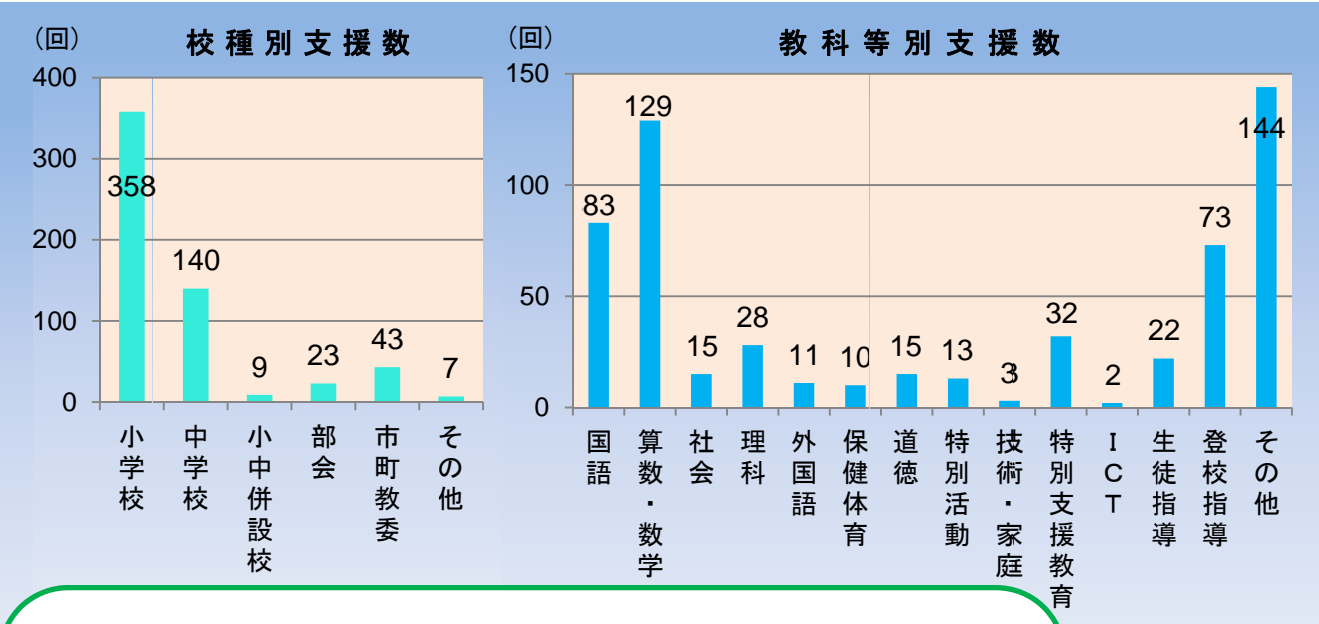


西部教育事務所の学校支援実績

西部教育事務所は、今年度も学校教育活動の活性化・充実に向けて、頑張るみなさんのサポートに努め、昨年度とほぼ同数の学校支援を行いました。平成28年4月から平成29年2月までの学校支援実績は、下のグラフの通りです(北部支所管内も含まれます)。

学校現場の先生方のよりよい学級、学校づくり、授業づくりの助けになっていれば幸いです。



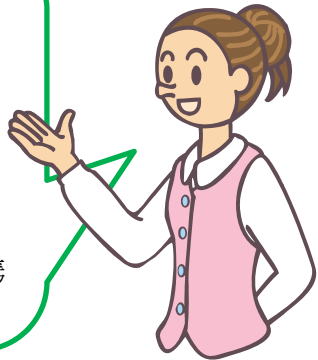
昨年度との比較

【校種別支援数】

- ・ 小学校の支援数は3回増え、中学校は20回増えた。

【教科等別支援数】

- ・ 国語、算数・数学、社会、理科、英語・外国語活動の支援数が増えた。5教科で79回増。
- ・ サービスに関する研修への支援数が増えた。
- ・ 登校指導(あいさつ運動)の支援が65回減った。
- ※ その他は、サービスに関する研修、若手教員指導、幼保小研修、小中連携等への支援。



ご存知の通り、道徳は、小学校及び特別支援学校小学部は平成30年4月1日から、中学校及び特別支援学校中学部は平成31年4月1日から、特別の教科 道徳として施行されます。また、2月14日に示された学習指導要領改定案の骨子では「小学校において、中学年で『外国語活動』を、高学年で『外国語科』を導入する。」や「各教科で『主体的・対話的で深い学び』の実現に向けた授業改善を促す。」とありました。学校現場では、今後、若手教員が増えていくことも予想されます。大きく変わる学校現場において、西部教育事務所が力になれることがあると思います。

先生方のニーズに応えることを第一に、来年度も専門性と機動性を生かし頑張ります。なお一層ご活用ください。

